

チャペル週報

No.15

2018.9.21 ~ 9.28

はっきり言うておく。

一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、

一粒のままである。

だが、死ねば、多くの実を結ぶ。

(ヨハネによる福音書 12章24節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

9月21日(金) 神 中道 基夫(神学部部長)
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)
人 嶺重 淑(宗教主事)
理 前川 裕(宗教主事)

9月24日(月) 神 夏期派遣実習報告 掛江 隆史(神学研究科M1)
経 新学期を迎えて 舟木 讓(宗教主事)
人 嶺重 淑(宗教主事)
理 前川 裕(宗教主事)
聖和 聖書物語「サムエル」

9月25日(火) 神 加納 和寛(神学部准教授)
文 献血実行委員会
社 秋学期を迎えて 打樋 啓史(宗教主事)
法 大宮 有博(宗教主事)
経 創立129周年を迎えて 田淵 結(院長)
商 山本 俊正(宗教主事)
国 平林 孝裕(宗教主事)
理 前川 裕(宗教主事)
総 村瀬 義史(宗教主事)
教 山本 健治(副学部長)

9月26日(水) 院 Andreas Rusterholz(文学部宗教主事)
神 神学部ゼミ・オリエンテーション
社 献血実行委員会
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 舟木 讓(宗教主事)
商 山本 俊正(宗教主事)
人 木原 桂二(北山バプテスト教会牧師)
理 前川 裕(宗教主事)
総 村瀬 義史(宗教主事)
教 創立記念チャペル 田淵 結(院長)

9月27日(木) 神 賛美歌① 井上 智(神学部助教)
文 Andreas Rusterholz(宗教主事)
社 学院創立を記念して Ruth M. Grubel(宣教師)
法 大宮 有博(宗教主事)
商 献血実行委員会
国 Chapel in English Eun Ja Lee(宣教師)
総 細見 和志(総合政策学部長)
聖和 関西学院創立記念礼拝 夏目 裕(吉岡記念館事務室次長)

9月28日(金) 神 臨床牧会実習報告 有澤 安(神学研究科M2)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事)
人 創立記念日を迎えて 嶺重 淑(宗教主事)
理 創立記念日を迎えて 前川 裕(宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
9月21日(金) 関西学院大学のために 村田 治(学 長)
9月28日(金) 創立記念日(9/28)を覚えて 小谷 正登(院長補佐)

Schools of Kwansei

田 淵 結

音楽の街と呼ばれるアメリカ、テネシー州ナッシュビルを訪問してきました。ここには、関西学院の設立母体となったアメリカ南メソジスト監督教会の本部がかつてあり、現在は合同メソジスト教会（UMC）関係の大学（関西学院大学の協定校である南メソジスト大学、エモリー大学など）の連携本部（GBHEM）となっています。本部建物の隣は初代院長のランバス先生、二代目院長の吉岡美國先生も学ばれたヴァンダービルト大学のキャンパスが広がっています。GBHEMでは、これまでの関西学院とアメリカメソジスト関係大学全体とのつながり、さらには平松一夫先生が学長のときに協定を結ばれたアフリカジンバブエのアフリカ大学の近況などを伺う機会を得、ここは関西学院も含めた世界中のメソジスト関係学校のヘッドクォーターでもあることを実感しました。そして関西学院もそこではよく知られた学校のひとつでしたし、今後ますます関西学院がGBHEMを通じて、より広い世界中の大学・学校とのつながりを持っていけることを総幹事のケーパー先生と話し合ってきました。

ところで1889年9月28日に関西学院が創立される数ヶ月前、ランバス先生と吉岡先生が、新しく作られる学校の名前を「関西学院」とすることを決めたのですが、その際ランバス先生は英語名を“Kwansei”としました。そのときの記録に“Gakuin”がついていたかどうかよくわからないのですが、最初の校歌のタイトルは“Old Kwansei”でした（因みにこの校歌を第5回英語会（1900年）で発表演奏した関西学院グリークラブが1899年に創設されています）。ランバス先生はあえて英語表記を定められましたが、それはまた創立当初から関西学院がGlobalな存在であることを意識されたのでしょうか。だからこそ当時の関西学院の卒業生の多くは、関西学院卒業後アメリカで学び、さらにそこで大きな足跡を残しています。そう、関西学院は創立のときからSchools of Kwanseiとして、Global Schoolであったのです。

ナッシュビルからの帰途、テキサス州ダラスの南メソジスト大学（SMU）を訪問しました。この大学と関西学院とのお付き合いはとても古く、早い時期から交流がありました。その学長のターナー先生とお話しているときに2016年に出版された*One Hundred Years on the Hilltop*というSMU百年史を頂き、そのとき「KwanseiはSMUよりも古いんですね」と話されました。みなさんはそのKwanseiの一人なのです。We are Kwansei!

（院長）

●関西学院会館の日曜礼拝

授業・試験期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。【どなたでもご自由にご参加ください。】

9月23日(日)10:00~11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●第213回ランバス演奏会 リコーダー・アンサンブル「レアル」リサイタル

「レアル」は1997年に関西学院大学応援団総部吹奏楽部OB・OGを中心に結成。

ランバス演奏会への出演は21回目を迎えました。バロック音楽を中心に古楽からジャズに至るまで幅広いジャンルの音楽をレパートリーに活動しています。

と き: 9月26日(水)17:30開演

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 宗教センター <入場無料>

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。【どなたでもご自由にご参加ください。】

(17:50~18:20 1405教室)

9月主題:「創立129周年を迎えて」

9月27日(木) 舟木 譲(宗教総主事)

●秋の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

春学期もご協力を頂き感謝申し上げます。宗教総部献血実行委員会では、秋も引き続き献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力を引き続きお願いします。

期 間: 10月1日(月)~5日(金)

受付場所: 吉岡記念館ラウンジ

主 催: 宗教総部献血実行委員会

●関西学院チャペルオルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち52人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランバス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き: 10月6日(土)10:00~16:00(予定)

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

指導者: 太宰まり、能島亜未、坂倉朗子、西山聡子

主 催: 宗教センター <入場無料>

●オルガン音楽の泉 2018 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第28回 10月12日(金) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第29回 11月16日(金) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第30回 12月5日(水) 桑山 彩子(京都カトリック河原町教会オルガニスト)

いずれも12:50~13:20[開場12:40予定]

ところ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催: 宗教センター

●夕べの祈りatランバス~テゼの音楽とともに~

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。【どなたでもご自由にご参加ください。】

第3回 10月25日(木)18:30~20:00

第4回 1月10日(木)18:30~20:00

ところ: ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催: 夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力: 関西学院宗教活動委員会